

(様式 3 の 2)

つくば市スポーツ推進計画 中間年度見直し版(案)の背景・経緯等

つくば市市民部スポーツ振興課

○ 計画等を必要とする背景・提案に至るまでの経緯

平成 26 年 3 月に「つくば市スポーツ推進計画」を策定し、スポーツの振興に取り組んできました。

本年は 10 か年計画の中間年にあたり、計画期間中に生じる社会状況及びスポーツをめぐる環境の変化を踏まえて、見直しを行い、これまでの計画の実施における課題を解決するとともに新規の施策、事業、取組などを加え、「つくば市スポーツ推進計画 中間見直し版」を策定します。

○ 他の自治体の類似する計画等の事例

- ・茨城県スポーツ推進計画
- ・石岡市スポーツ推進計画
- ・龍ヶ崎市第 2 次スポーツ推進計画ほか

○ 未来構想における根拠又は位置付け

つくば市未来構想は、まちづくりの理念として「人を育み、みんなで支えあうまち」を掲げており、すべての市民が体力や年齢、興味や目的に応じで、スポーツに親しむことができる環境づくりを目指すこととしています。本計画はそれらの方針を参酌して定めるものです。

○ 関係法令及び条例等

スポーツ基本法

○ 計画等の実施により予測される影響及び効果(算出できるものはコストを含む)

本計画を推進することにより、多くの市民が継続してスポーツを楽しみ、感動を分かち合い、互いにつながり、人間関係を築くことで地域の活性化が期待できる。また、心身の健康の保持増進・体力向上が期待できる。

数値目標

つくば市スポーツ推進計画 スポーツで“つながる”まちつくば

〔中間年度見直し概要版〕

成果指標 1 定期的にスポーツをする市民の割合

- 数値目標 1** 成人の週 1 回以上のスポーツ実施率を 65%以上にする。
- 数値目標 2** 成人の年 1 回以上のスポーツ実施率を 85%以上にする。
- 数値目標 3** 障害者の週 1 回以上のスポーツ・身体的レクリエーションの実施率を 50%以上にする。

成果指標 2 スポーツの推進について満足している市民の割合

- 数値目標 4** スポーツの推進について満足している市民の割合を 55%以上にする。
- 数値目標 5** つくば市が実施している障害者のスポーツに関する取組の認知度の割合を 50%以上にする。

(写真等を挿入する予定です)

世界の
あしたが見えるまち。
TSUKUBA



平成31年3月

つくば市市民部スポーツ振興課

計画の期間

本計画は、平成26(2014)年度から平成35(2023)年度までの10年間として計画されました。
本年は、中間年にあたるため見直しを行い、これまでの計画の実施における課題を解決するとともに新規の施策、事業、取組などを加え、「つくば市スポーツ推進計画 中間見直し版」を策定しました。

本計画見直し版の実施期間は、平成31(2019)年度から平成35(2023)年度までの5年間とします。

基本方針

1 「する」スポーツの重視

本計画は、基本理念の実現のために、「する」スポーツを重視し、市民がスポーツを楽しみ、いつでも、どこでも、スポーツを「する」ことができるように、スポーツを推進することを基本方針とします。

2 子ども、高齢者、障害者、成人の4つの主体

本計画は、スポーツをする主体を「子ども」「高齢者」「障害者」「成人」の4つに分けて、それぞれの主体によるスポーツを推進することを基本方針とします。
このようにして、本計画は、ライフステージに応じたスポーツの推進及び適性や健康状態に応じたスポーツの推進を行います。

3 人と人との「つながり」と「交流」の重視

本計画は、「子ども」「高齢者」「障害者」「成人」がお互いにスポーツでつながりあい、人間関係を築き、地域で交流することができるように、「つながり」や「交流」を重視してスポーツを推進することを基本方針とします。

基本目標 1

「子ども」「高齢者」「障害者」「成人」など、すべての市民が、いつでも、どこでも、体力や年齢、適性や健康状態、興味や目的に応じて、スポーツをすることができるようにする。

基本目標 2

スポーツを通じて市民がつながり合い、交流が活発になるように、地域社会全体が連携・協働して地域のスポーツ環境を整備できるようにする。



スポーツで子ども、高齢者、障害者、成人がお互いに“つながる”まちつくばのイメージ図

計画の体系

基本理念

- ① スポーツでつながる、まち つくば
- ② スポーツ基本法の8つの基本理念
- ③ つくば市の基本理念

基本方針

- ① 「する」スポーツの重視
- ② 子ども、高齢者、障害者、成人の4つの主体
- ③ 人と人との「つながり」と「交流」の重視

基本目標

- ① 「子ども」「高齢者」「障害者」「成人」など、すべての市民が、いつでも、どこでも、体力や年齢、適性や健康状態、
- ② 境を整備できるようにする。
- ③ スポーツを通じて市民が「つながり合い」、交流が活発になるように、地域社会全体が連携・協働して地域のスポーツ環境を整備できるようにする。

基本戦略

- ① 動の促進
応じたスポーツ活
ライフステージに
 - ② 盤の強化
た交流と組織基
スポーツを通じ
 - ③ 整備・充実
スポーツ環境の
 - ④ 協働の推進
ための連携・
スポーツ推進の
- 施策の推進のために取り組む事項及び連携体制の強化

施策

- ① 成人のスポーツ活動の促進
- ② 子どものスポーツ活動の促進
- ③ 高齢者のスポーツ活動の促進
- ④ 障害者のスポーツ活動の促進
- ⑤ スポーツを通じた交流の促進
- ⑥ スポーツをささえる組織基盤の強化
- ⑦ 住民が参画するスポーツイベントの機会の提供
- ⑧ スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理
- ⑨ スポーツ指導者の養成及び資質の向上
- ⑩ スポーツ・運動を学ぶ機会の提供
- ⑪ スポーツ活動における安全の確保
- ⑫ スポーツ団体との連携・協働
- ⑬ 大学及び研究機関との連携・協働
- ⑭ 行政部局間の連携の促進
- ⑮ 国、茨城県等との連携
- ① 施策の推進のために取り組む事項
- ② 連携体制の強化

主な事業・取組

- ① スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催 / スポーツの日の実施 / スポーツ教室・運動教室の開催 / スポーツ関連情報の提供 / つくば健康マイレージ事業 / スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進 / 学校体育施設の開放
- ② 中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査 / 全国大会・関東大会出場補助事業 / 児童・生徒の体力の向上 / 体力テストの実施 / 放課後子ども教室の推進 / 放課後児童クラブの育成・支援 / 体育授業へのサポーター等の活用 / スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施
- ③ いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催 / 高齢者いきいき健康アップ事業 / いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催 / 出前体操教室の開催 / シルバークラブでのスポーツ活動の促進
- ④ 障害者のスポーツイベントの実施 / 障害者のためのスポーツ教室の実施 / 障害者スポーツのサポーターや指導者の育成の支援 / 障害児スポーツ教室の開催 / おひさまサンサン生き生きまつりの開催 / 「みんなでDO! スポーツ」の開催 / 体験乗馬療法事業の開催
- ⑤ 地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援 / 地域交流センターの活用 / ふれあいプラザの活用 / スポーツ合宿の誘致 / 森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築 / スポーツを通じた国際交流 / スポーツ関連情報の提供(再掲) / 全国大会・関東大会出場補助事業(再掲) / シルバークラブでのスポーツ活動の促進(再掲)
- ⑥ つくば市体育協会との連携及び事業の補助 / つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助 / つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助 / つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助 / 中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査(再掲) / 放課後児童クラブの育成・支援(再掲) / シルバークラブでのスポーツ活動の促進(再掲)
- ⑦ つくばマラソン開催事業 / つくば健康マラソン大会開催事業 / つくば学園ウォークラリー大会開催事業 / 「つくばウォークの日」運動普及事業 / フットパスコースの設定、PR及びイベント開催の取組 / スポーツイベントに関するつくば市の後援名義使用の承認 / おひさまサンサン生き生きまつりの開催(再掲) / いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催(再掲)
- ⑧ 陸上競技場の整備 / 体育施設の改修及び維持管理 / 公園の運動施設の改修及び管理 / ベDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用 / 体育施設耐震化事業(事業終了) / つくばウェルネスパークの管理 / 小学校・中学校の施設(体育施設含む)の耐震改修事業(事業終了) / 学校施設開放事業 / 県立高等学校体育施設開放事業 / つくばカピオ管理運営事業 / いきいきプラザの活用 / 野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理 / 筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化 / 自転車のまちづくりの推進 / フットパスコースの設定、PR及びイベント開催の取組(再掲) / 地域交流センターの活用(再掲) / ふれあいプラザの活用(再掲)
- ⑨ スポーツ推進委員協議会の組織及び研修 / つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上 / 学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施 / 学校体育コーディネーター事業 / 運動普及推進員の養成講座及び活動の実施
- ⑩ スポーツ教室開催事業 / いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催 / 出前体操教室の開催 / 障害者のためのスポーツ教室を実施し、障害者がスポーツを学ぶ機会を確保する。(再掲) / 障害児スポーツ教室開催事業(再掲) / 学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施(再掲) / 運動普及推進員の養成講座及び活動の実施(再掲)
- ⑪ スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底 / 中学校武道等指導推進 / ベDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道等の整備、維持管理及び活用(再掲)
- ⑫ スポーツ推進審議会事業 / 民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携 / つくば市体育協会との連携及び事業の補助(再掲) / つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助(再掲) / つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助(再掲) / つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助(再掲) / スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施(再掲)
- ⑬ つくばマラソン開催事業 / 筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催 / 2020年東京オリンピック競技大会に向けてのスイス選手団事前キャンプ等に関する連携(新規)
- ⑭ つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議 / スポーツ推進計画の策定
- ⑮ (1) 国との連携
国のプロジェクトの活用 / 総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援
- (2) 茨城県との連携
学校体育関連事業との連携 / つくばりんロード活性化レンタサイクル事業 / 県立高等学校体育施設開放事業(再掲) / いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催(再掲)
- ① 1陸上競技場の整備、2障害者のためのスポーツの推進に関する事業及び連携体制の構築、3スポーツに関する調査研究の継続的な実施と行政評価等への反映、4いきいき茨城ゆめ国体及びいきいき茨城ゆめ大会に向けた対応、5河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調整、6つくば市SDGsの対応、7スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応、8ランニングなどの普及啓発と環境の整備、9子どものスポーツの推進のための連携体制の検討、10安心・安全なスポーツ環境の充実
- ② 1つくば市のスポーツ関連部局による連携体制の強化、2スポーツ振興課による情報の集約体制の確立、3筑波大学とのスポーツ推進のための連携の促進の検討、4国及び茨城県の関連施策との連携の促進

基本戦略

本計画は、「スポーツで“つながる”まちつくば」を実現するために、次の4つの基本戦略を定めます。

基本戦略 1 ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

施策の対象を「子ども」「高齢者」「障害者」「成人」の4つの主体に分けて、ライフステージに応じたスポーツ活動の促進を図る。また、それぞれの主体に応じたスポーツ活動の支援方を構築する。

基本戦略 2 スポーツを通じた交流と組織基盤の強化

スポーツを通じた「つながり」や「交流」を促進させ、スポーツをささえる団体や組織などの基盤を強化し、地域全体でスポーツ文化を理解し、推進する。

基本戦略 3 スポーツ環境の整備・充実

スポーツイベントやスポーツ教室を通して、スポーツを楽しむ、学び、理解する機会を提供するとともに、施設、指導者、情報提供などの環境を整備する。

基本戦略 4 スポーツ推進のための連携・協働の推進

スポーツの推進を図るために、地域の団体、関係するスポーツ団体、学校、大学・研究機関、行政部局、国、茨城県などとの連携・協働の体制を強化する。また、いきいき茨城ゆめ国体（第74回国民体育大会）及びいきいき茨城ゆめ大会（第19回全国障害者スポーツ大会）並びに2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた連携を推進する。

本計画の策定後5年間のうちに 施策の推進のために取り組む事項

- 1 陸上競技場の整備
- 2 障害者のためのスポーツの推進に関する事業及び連携体制の構築
- 3 スポーツに関する調査研究の継続的な実施と行政評価等への反映
- 4 いきいき茨城ゆめ国体及びいきいき茨城ゆめ大会に向けた対応
- 5 河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調整
- 6 つくば市SDGs の対応
- 7 スポーツ施設のユニバーサルデザインへの対応
- 8 ランニングなどの普及啓発と環境の整備
- 9 子どものスポーツの推進のための連携体制の検討
- 10 安心・安全なスポーツ環境の充実